



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 三谷商事株式会社

コード番号 8066 URL <http://www.mitani-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三谷 聡

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 山本 克典

TEL 0776-20-3116

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	103,450	5.2	3,413	9.0	3,624	7.8	1,891	11.3
25年3月期第1四半期	98,331	6.7	3,131	26.8	3,361	23.3	1,699	21.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,171百万円 (13.5%) 25年3月期第1四半期 1,912百万円 (27.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	69.48	—
25年3月期第1四半期	61.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	181,241	83,831	41.6	2,769.01
25年3月期	190,856	82,201	38.7	2,711.29

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 75,381百万円 25年3月期 73,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	11.00	—	14.00	25.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	200,000	1.5	5,800	1.2	6,200	0.7	2,900	△10.0	106.52
通期	430,000	2.1	11,500	△6.3	12,500	△9.1	6,200	△20.6	227.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	31,602,137 株	25年3月期	31,602,137 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	4,378,687 株	25年3月期	4,376,169 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	27,224,438 株	25年3月期1Q	27,520,783 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,034億50百万円（前年同四半期比5.2%増）となりました。建設資材や石油製品の販売数量が増えたことなどにより売上高は増加いたしました。

営業利益につきましては、34億13百万円（前年同四半期比9.0%増）となり、経常利益につきましては36億24百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。建設資材と石油製品の販売数量が増えたことや風力事業（第2期）が稼働したことなどにより増益となりました。

また、特別利益につきましては57百万円計上し、特別損失につきましては投資有価証券評価損など3億円計上いたしました。

この結果、税金等調整前四半期純利益は33億82百万円（前年同四半期比0.5%減）となり、四半期純利益は18億91百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。

<セグメント別の概況>

情報システム関連事業

情報システム関連事業におきましては、売上高は76億33百万円（前年同四半期比4.2%減）となり、営業利益は3億76百万円（前年同四半期比14.0%減）となりました。

売上高につきましては、情報機器や家電のネット販売は前年同四半期を上回りましたが、ソリューション事業やデバイス部門の売上高が受注不足などにより減少いたしました。営業利益につきましては、売上高が減少したことや経費の削減が進まなかったことなどにより前年同四半期と比べて減益となりました。

企業サプライ関連事業

企業サプライ関連事業におきましては、売上高は684億29百万円（前年同四半期比8.3%増）となり、営業利益は29億27百万円（前年同四半期比22.7%増）となりました。

売上高につきましては、建設資材や石油製品の販売数量が増加したことや風力事業（第2期）が稼働したことなどにより前年同四半期と比べて増収となりました。営業利益につきましては、建設資材や石油製品の販売数量が増加したことと、風力発電の全量買取制度が始まったことや新しく風車を8基増設したことなどにより前年同四半期と比べて増益となりました。

生活・地域サービス関連事業

生活・地域サービス関連事業におきましては、売上高は273億88百万円（前年同四半期比0.8%増）となり、営業利益は5億42百万円（前年同四半期比24.9%減）となりました。

売上高につきましては、カーディーラー事業の売上高は減少いたしました。建設資材や石油製品の販売数量が伸びたことなどにより前年同四半期と比べて微増となりました。営業利益につきましては、カーディーラー事業の落ち込みと建設資材や石油製品販売の原価等の上昇などにより前年同四半期と比べて減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,812億41百万円となり、前連結会計年度末と比べて96億14百万円減少いたしました。

流動資産は1,384億88百万円となり、前連結会計年度末と比べて95億45百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末と比べて76億11百万円減少したことによるものであります。

固定資産は427億53百万円となり、前連結会計年度末と比べて68百万円減少いたしました。

負債合計は974億10百万円となり、前連結会計年度末と比べて112億43百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が前連結会計年度末と比べて96億25百万円減少したことによるものであります。

長短借入金残高は132億29百万円で前連結会計年度末より1億71百万円増加いたしました。また、現金及び預金残高は前連結会計年度末より23億76百万円減少し528億14百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2013年5月13日に公表いたしました2014年3月期(2013年4月1日～2014年3月31日)の連結業績予想につきまして、以下の通り修正いたします。

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、第1四半期の業績と第2四半期の業績見通しを踏まえ、営業利益は58億円(前年同四半期比1.2%増)、経常利益は62億円(前年同四半期比0.7%増)に修正いたします。カーディーラー事業は厳しいと見られますが、当期の建設資材の販売数量は伸びる見通しであります。また、通期の連結業績予想につきましては、第2四半期の業績修正額相当分を修正し、営業利益は115億円(前期比6.3%減)、経常利益は125億円(前期比9.1%減)に修正いたします。

売上高につきましては、計画通りの進捗であり変更はありません。また、四半期純利益につきましては、固定資産の売却による特別損失を見込んでいることから変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,190	52,814
受取手形及び売掛金	80,498	72,886
リース投資資産	1,873	2,019
商品及び製品	4,802	5,267
仕掛品	307	366
原材料及び貯蔵品	792	716
その他	8,585	8,393
貸倒引当金	△4,016	△3,976
流動資産合計	148,034	138,488
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,039	8,852
機械装置及び運搬具(純額)	8,565	8,499
工具、器具及び備品(純額)	2,009	2,033
土地	11,575	11,502
その他(純額)	368	467
有形固定資産合計	31,558	31,355
無形固定資産		
のれん	429	381
その他	853	833
無形固定資産合計	1,283	1,215
投資その他の資産		
投資有価証券	5,601	5,654
その他	4,594	4,722
貸倒引当金	△216	△194
投資その他の資産合計	9,980	10,182
固定資産合計	42,821	42,753
資産合計	190,856	181,241

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	75,912	66,286
短期借入金	4,413	4,797
未払法人税等	2,944	1,236
賞与引当金	1,930	2,649
その他	11,260	10,177
流動負債合計	96,460	85,147
固定負債		
長期借入金	8,645	8,432
退職給付引当金	1,388	1,399
役員退職慰労引当金	871	894
事業整理損失引当金	170	268
その他	1,118	1,268
固定負債合計	12,194	12,263
負債合計	108,654	97,410
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,008	5,008
資本剰余金	5,636	5,636
利益剰余金	65,046	66,552
自己株式	△2,072	△2,073
株主資本合計	73,618	75,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	199	258
その他の包括利益累計額合計	199	258
少数株主持分	8,383	8,449
純資産合計	82,201	83,831
負債純資産合計	190,856	181,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
売上高	98,331	103,450
売上原価	89,222	94,119
売上総利益	9,108	9,331
販売費及び一般管理費	5,977	5,918
営業利益	3,131	3,413
営業外収益		
その他	394	464
営業外収益合計	394	464
営業外費用		
為替差損	—	106
その他	164	146
営業外費用合計	164	252
経常利益	3,361	3,624
特別利益		
その他	68	57
特別利益合計	68	57
特別損失		
投資有価証券評価損	—	148
事業整理損失引当金繰入額	5	97
その他	24	54
特別損失合計	29	300
税金等調整前四半期純利益	3,399	3,382
法人税、住民税及び事業税	1,428	1,393
法人税等調整額	△1	△84
法人税等合計	1,426	1,309
少数株主損益調整前四半期純利益	1,973	2,072
少数株主利益	273	181
四半期純利益	1,699	1,891

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,973	2,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60	97
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△60	98
四半期包括利益	1,912	2,171
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,652	1,951
少数株主に係る四半期包括利益	260	220

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報システム 関連事業	企業サプライ 関連事業	生活・地域 サービス 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,968	63,200	27,161	98,331	—	98,331
セグメント間の内部 売上高又は振替高	131	17,539	3,906	21,577	△21,577	—
計	8,100	80,740	31,068	119,908	△21,577	98,331
セグメント利益	437	2,386	723	3,546	△415	3,131

(注) 1. セグメント利益の調整額△415百万円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報システム 関連事業	企業サプライ 関連事業	生活・地域 サービス 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,633	68,429	27,388	103,450	—	103,450
セグメント間の内部 売上高又は振替高	289	18,535	3,595	22,420	△22,420	—
計	7,922	86,964	30,984	125,870	△22,420	103,450
セグメント利益	376	2,927	542	3,846	△433	3,413

(注) 1. セグメント利益の調整額△433百万円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。